

# 天附小学校



あゆみ

- 明治 15 潮東小学校分校教室として設立
- 25 牛深尋常小学校天附分教室と改称
- 昭和 22 牛深町立天附小学校と改称
- 29 牛深市立天附小学校と改称
- 38 校章と校歌を制定
- 49 鉄筋コンクリート3階建ての校舎が完成
- 53 体育館が完成
- 平成 18 天草市立天附小学校と改称



昭和61年度卒  
梅田 清信 さん  
(牛深町・39歳)

小学校のすぐそばに自宅があったため、幼いころは校庭をわが家のように走り回って遊んでいました。

勉強よりも運動会や部活動など体を動かす事の方が得意で、中でもソフトボールは泣きながらも必死で練習をしていた事が、心に残っています。

この歳になっても楽しくソフトボールを続けられているのは、ここでソフトボールの楽しさと、厳しさを教えていただいたからこそだと思います。

母校がなくなるのはとても寂しいことですが、今後、子どもたちの「未来へ羽ばたく大きな一歩」となることを期待し、これからも子どもたちを温かく見守っていききたいと思います。

子どもたちを温かく見守っていききたい



最後の6年生 (=写真左から)

矢田 智也<sup>ともや</sup>くん・小森 弘海<sup>ひろみ</sup>くん・砂月 梨花<sup>りんか</sup>さん  
花田 暖愛<sup>のあ</sup>さん

私たち6年生4人は、閉校することをとてもさみしく思っています。今年度の全児童は、20人と少ない人数です。いちばんの思い出は、最後の運動会です。地域の皆さんにも手伝ってもらい、いい運動会ができました。6年間通って、たくさんの思い出を作ることができました。卒業しても天附小学校のことを忘れずに、大切にしていきたいです。

これからも、天附小学校がずっと大好きです。

これからも天附小学校がずっと大好きです



▲最後の運動会で記念の1枚

# 魚貫小学校



あゆみ

- 明治 6 民家を借りて授業が始まる
- 9 公立魚貫小学校と改称
- 20 尋常魚貫小学校と改称
- 昭和 16 魚貫国民学校と改称
- 22 天草郡魚貫村立魚貫小学校と改称
- 29 牛深市立魚貫小学校と改称
- 53 鉄筋3階建ての校舎が完成
- 平成 16 池田小学校と統合
- 18 天草市立魚貫小学校と改称

いちばんの思い出は“ふれあい授業参観”

6年 浜崎 春菜さん

魚貫小学校の思い出はたくさんあります。いちばんの思い出は、“ふれあい授業参観”です。地域の皆さんと保護者といっしょになってグラウンドゴルフをしたり、竹とんぼや水鉄砲、びん寿司やいきなり団子なども作ったりしました。そのほかにも、運動会やもちつきなど、地域の皆さんとふれあう行事がたくさんありました。

統合するのがとてもさびしいです。残りわずかになりましたが、もっとたくさんの思い出を作っていきたいと思っています。



最後の6年生 (=写真左から)

〔後列〕岡崎 拓也<sup>たくや</sup>くん・長畑 優希<sup>ゆき</sup>さん・大西 ひとみ<sup>ひとみ</sup>さん  
〔前列〕浜崎 春菜<sup>はるな</sup>さん・田川 優太<sup>ゆうた</sup>くん

## ありがとう、魚貫小学校

昭和20年4月に入学しました。そのころは終戦の年で、空襲警報が鳴るたびに防空壕へ逃げていました。終戦後は物が少なく、履物は素足でワラ草履をはいて通っていた思い出があります。



昭和25年度卒  
小崎 一幸<sup>いちこう</sup>さん  
(魚貫町・75歳)

民家を校舎としてスタートした魚貫小学校が、7千人を超える卒業生を輩出し、歴史と伝統を残し閉校することは残念なことですが寂しい思いがします。魚貫小学校の140年の歴史と思い出は、卒業生の胸にしっかりと残ると思います。ありがとう、魚貫小学校。

## 私たちの“心のふるさと”です

閉校記念誌づくりに携わっています。祖父母や両親、私、そして娘、世代のつながりを名簿に見つけると懐かしく、うれしく、歴史の深さを感じます。



昭和58年度卒  
山下 千恵<sup>ちえ</sup>さん  
(魚貫町・42歳)

最後の運動会では、児童や保護者、地域の皆さんと校歌の鼓笛隊をしました。30年ぶりのリングバトンがとても懐かしかったです。魚貫小学校での残り少ない日々を、2年生の娘とともに心に刻んでいこうと思います。魚貫小学校は、私たちの“心のふるさと”です。